

マイウエ

No.37

かながわバラ物語
監修 福井英治 写真 松尾順造
財団法人はまぎん産業文化振興財団

平成12年3月発行 ● 発行人 平澤貞昭 ● 編集人 高橋紀雄 ● 発行財団法人はまぎん産業文化振興財団 〒220 8611 横浜市西区みなとみらい3-1-1 ☎045-225-2171 (直通) 徳西北社 大日本印刷㈱





左から、「マヌウ メイアン」、バラの実、咲くにつれ花の色が変わる「チャールストン」。

かながわ バラ物語



開港と共に横浜に入ってきたバラ。
その華やかな美しさで、
私達を魅了し続け、
横浜市、綾瀬市、箱根町の三市町では
まちの花にバラが選ばれています。
神奈川に咲く美しいバラの世界に
遊びませんか。

「サマンサ」2〜3ページ
のバラはフラワーセンター
大船植物園で撮影。

かながわと

横浜とバラと

中野孝夫（横浜ばら会会員）

バラが欧米から渡来した窓口は横浜ですが、その頃、バラにかかわった二人の外国人がいました。

明治三年、山手公園が居留外国人の手で開設されると、その年からフラワーショーが開かれました。英国のプラントハンターで独逸人のクラマー氏は、明治五年のフラワーショーに、今まで見たことのない素晴らしい赤いバラを出品して、居留外国人に注目され、英字新聞にも掲載されて、赤いバラは評判にな

りました。

彼の雇主で、ユナイテッド・クラブのスマス氏は、明治五年九月二十八日から長期間、日本字新聞『日新真事誌』に「英国産の薔薇売ります。横濱山六十三番スミス」と広告を出しています。多分、これが我が国初の近代バラの広告ではないでしょうか。

現在の岩崎博物館の地に明治十八年に建ったゲーテ座では、明治十八年から二十一年の四年間、毎年、居留外国人のフラワーショーが開かれ、この頃になると多くのバラが使われました。

時は経て、関東大震災は、横浜に大破壊をもたらし、その復興には外国からの支援が多くありましたが、復興の記念として友好のバ



左上/こども植物園のバラ園。右上・下/港の見える丘公園で。昨秋、西洋館とバラを中心にした洋風庭園も新たにオープン。



山手公園 右中央に見えるのがフラワーシヨウ会場。写真提供/横浜開港資料館

中野孝夫(なかの・たかお)ライター
ワークとして、バラの歴史の調査、バラ撮影、バラの情報誌の発行に携わる。
横浜市在住。

ラニク株がシアトル市(米国)から贈呈され、昭和六年開港記念会館で盛大なバラの歓迎会が開かれました。

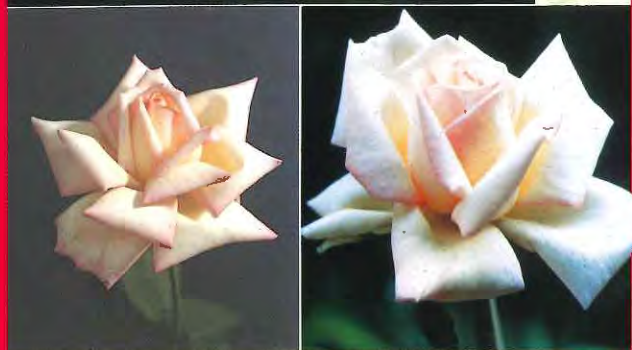
不幸なことに横浜は、その後第二次世界大戦で戦火に遭いましたが、復興中に開かれた日本貿易博覧会でのバラ展で、米国から「ピース」という名のバラが贈られました。このことがきっかけになり、横浜のバラ好きが集まって、「横浜ばら会」が発足しました。五十年前のことです。以来、年二回バラ展を開催して、その美しさを披露しています。

平成十二年、横浜ばら会は創立五十周年を迎え、またバラ展が百回目になります。これを記念して黄色の大輪のバラを「ローズヨコハマ」と命名、発表することになりました。

「やぶさめ」。写真提供/以下3点とも大月啓伸(けいちゆう)氏



左/「けわい(化粧坊)」。下/左右とも「静の舞」。



上の4種は、いずれも神奈川県在住のバラ愛好家大月啓伸氏が作った品種。

二〇〇〇年に花咲く、横浜ばら会の新花「ローズヨコハマ」。京成バラ園芸作出、横浜ばら会名付け。加山典美(つねよし)氏栽培。写真提供/中野孝夫氏



バラづくりを楽しむ

横浜ばら会
石川彌之助さん
(逗子市在住)



バラづくりを始めたのは、今から七、八年前のことです。横浜のデパートで、たまたま横浜ばら会のバラ展を目にし、まして、自分でつくってこんな美しい花を咲かせられたら素晴らしいだろうなと思ったのです。

早速、バラの苗木を求め、それから一、二年はバラづくりの参考書を片手に、試行錯誤の毎日。しかし、本の通りにやってもうまくいかないですね。自然が相手ですから、暑い年もあれば、雨ばかりの年もある。理論通りにはいかないんですよ。それで、横浜ばら会のバラ展に通い、相談コーナーであれこれ教えてもらっているうちに会員に



右ページ／花の出来具合を確かめる石川さん。上／美しい花を咲かすため、一つの枝に花は一つか二つ。右／バラを切り花でも楽しむため、最近はこちらのアレンジメントの勉強も。左下／庭で奥様の貞子さんと。

もなり、花も五鉢から始めたものが、大輪が八十鉢、房咲きが二十鉢、ミニバラが百鉢ほどに増え、庭はバラで埋まってしまいました。

一日中、庭にいても飽きませんね。地植えて育てるには狭いものですから、鉢で育てているのですが、水やりや施肥、害虫駆除はもちろん、日当たりを考えると鉢の置き場所を変えたり、台風の時期は風の当たらない場所に避難させたりと、やることがたくさん。毎日が自然との闘いです。でも、手をかければかけただけ、その思いに報いて、美しい花をつけてくれます。それが、何より楽しく、うれしいですね。(談)

バラを研究する

神奈川県農業総合研究所生物資源部
原靖英さん
柳下良美さん



左上/バラ担当の原さん。右上/この温室内のバラを交配し、新品種のバラがつくられる。左下端から、農業総合研究所で生まれたバラ、「ラブミー テンダー」「プライダルファンタジー」「スターマイン」。右中/20時ほどに育ったバラの苗。ここから新種へむけての選抜が始まる。右下端/現在はスイートピーの育種を手掛ける柳下さん。

育種の目標を設定し、目標の形質けいしつに優れる品種を交配し、種をとります。冬にこの種をまき、半年くらいして二十センチほどに育ち、最初の花をつけた時点で、花びらの枚数、形、色、葉などを見て、一次選抜を行います。その後、二次、三次と選抜を進め品種を絞り込み、最終的に一品種、十株とくばずつを植え、花の咲き方、輪数、茎の長さ、重さなどの収量調査を行い、そこでよいとなつたものを初めて品種登録します。登録には二年かかり、一つの花が世に出るまで六年近くを要します。現在、研究所から生まれたバラは六種が品種登録されています。



神奈川県では平塚市や秦野市を中心にバラ栽培が盛んで、切り花の生産量は全国第四位です。神奈川の農業を支えるため、平塚市にある県の農業総合研究所では新品種の育成、高品質な作物をつくる栽培方法、農薬などの使用を少なくした環境に優しい農業技術の開発にかかわる研究をしています。「私達は育種いくしゆの担当で花の生産農家のために新しい品種を育成しています」と柳下さん。「バラの場合、ポイントは花の色、大きさ、育てやすさ、収穫量の多さにあります」と原さん。育種の手法は、まず花の色や形など

初めてのバラづくり

指導／フラワーセンター大船植物園

福井 英治さん

フラワーセンター大船植物園内のバラ園。



バラの基本的な花型

バラの入門編として、まず知っておきたいのは花型です。

代表的なものに剣弁高芯けんぺんこうしん、半剣弁高芯はんけんぺんこうしん、丸弁まるぺんの三つがあります。

剣弁高芯とは、花びらの先端がややとがった形で、花の高さ、芯が高くなるも



剣弁高芯の一種、「コンラッド ヘンケル」。



半剣弁高芯の花、「ピース」。



丸弁の代表的な花、「マチルダ」。

ので、代表的な品種に「モニカ」、「ブラックテイ」、「マダム ヴィオレ」などがあります。

半剣弁高芯とは花も、芯も高いのですが、花びらが剣弁ほどにはとがっていません。

いものをいいます。「ブルームーン」、「パメイアン」、「乾杯」、「ピース」などがあります。

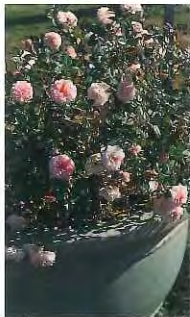
丸弁とは花びらが丸いもので、「マチルダ」、「アイスバーグ」、「ニコル」などがあります。

ます。

花の色は様々ですが、花の表と裏の色が違ふ複色ふくしき、中心部とふちの部分で色が違ふ覆輪ふくりんと呼ばれるものの人気が高くなっています。

初心者でも育てやすいバラ

初心者や、庭がなくベランダでバラづくりを楽しみたいという方には、ミニバラ類が向いています。性質が強いので水と肥料をよくやり、太陽に



「レイメイアンディナ」。ミニバラ種。



「インディアンメイアンディナ」。ミニバラ種。



丈夫で育てやすい「クイーンエリザベス」。

あててやるとうまく育ちます。庭がある方は中型のバラで病害虫に強く、生育が旺盛なフロリバンダ系（四季咲き中輪房

咲き種）や初心者向けの代表的品種である「クイーンエリザベス」、「乾杯」などから始めるとよいでしょう。

花の香も楽しみの一つ

バラにはかぐわしい香りがあり、昔から香料として使われてきました。香りがよいものは大輪系の種に多く、「パパメイアン」など代表的なものです。

花の付き方も、芯を中心に幾重にも巻いたもの、一重や、半八重のもの、様々。注意して見てみると楽しさが広がります。



「パパメイアン」。甘くむせるようなや強めの香りが。



一重の「アルティシモ」。ツルバラには珍しく四季咲き。



半八重の「花霞」。鈴なりの花付きが何とも愛らしい。



バラ栽培の必需品、革手袋(厚手と薄手)と剪定(せんてい)バサミ。



黒点病。五月から梅雨時期は特に注意を。

バラの手入れの仕方

バラは病害虫に弱いので、予防のために薬剤散布をしましょう。

新葉や花首が、真っ白くなってしまいう「うどんこ病」や、葉に黒い斑点が生じる「黒点病」はバラのかかりやすい代表的な病気です。病気がかかっている葉を見つけたら出来る限り取り除き、焼却しましょう。水を媒介にして、うつりまうので、梅雨時は要注意です。



よい芽をだすため、新しく伸びた枝の半分くらいの位置を切り戻す福井さん。

地植えて育てる場合、株元にわらや腐葉土を敷き、マルチング*しましょう。雨の跳ね返りで病気がうつるのや、雑草が生えるのを防ぎ、地温を一定に保ちます。バラは育て方によっては冬を除き一年中、花を楽しめますが、原種やツルバラ類は春にしか咲かないものが多いです。

そのためにつぼみは取りましょう。そうすると秋にまた美しい花が楽しめます。

*乾燥や多湿の防止、根の保護などのため、耕地をわらやビニールで覆うこと。

きれいな花を咲かし続けるには枝を切り戻すことです。花の近くの葉は三枚ですが、目線を下方に移すと葉は五枚になります。新たなよい芽を出すために、花が終わったら伸びた枝の半分くらいの位置の五枚葉のつけ根で枝を切りましょう。夏もつぼみをつけますが、木を休ませ

■フラワーセンター大船植物園

鎌倉市岡本 0108 ☎0467(46)2188
交通/JR大船駅西口から徒歩16分
開園時間/9時~17時(10月~3月は16時まで)
入園料/20歳以上350円
休園日/月曜日、祭日の翌日 駐車場/有料

かながわの バラ園

向ヶ丘遊園ばら苑

向ヶ丘遊園の園内には一千種、二万株ものバラが咲き誇る敷地約一万平方メートルのバラ苑があり、現代バラを代表する四季咲き大輪種から原種のバラまで、様々な種類が見られます。中でも皇族や世界各国のロイヤルに由来するバラがそろそろロイヤルコーナーは圧巻です。

見頃 ● 五月中旬～六月上旬、十月中旬～十一月上旬
川崎市多摩区長尾 ☎044(91)4281 交通
小田急線向ヶ丘遊園駅 から徒歩15分 開園時間
10時～17時(土日休日は9時～17時30分) 入園料/大人1000円 子供500円 休園日/4月12・19日
6月14・15・21・22・28・29日(春期) 駐車場/有料



港の見える丘公園ローズガーデン

イギリス館(非公開)と山手一―一番館、港の見える丘公園内に隣り合って建つ二つの洋館を囲むようにバラ園がつくられています。イギリス館は昭和十二年に、英国総領事公邸として建てられた建物で、横浜市の花であるバラは、イングランドの花でもあります。

見頃 ● 五月中旬～下旬、九月下旬～十月上旬
横浜市中区山手町 交通/JR根岸線「石川町駅」から徒歩15分 駐車場/有料



山下公園

山下公園内の氷川丸が係留されている付近に約四十種、八百株のバラが植えられ、春と秋の年一回、港の風景にあてやかな色を添えています。

見頃 ● 五月中旬～下旬、九月下旬～十月上旬
横浜市中区山下町 交通/JR根岸線「石川町駅」から徒歩10分 駐車場/有料



こども植物園

低いイスツゲの生け垣に縁取られて赤、黄、ピンク、様々な色のバラが約八十種、二百五十株ほど植えられています。開園以来、大きな手は加えられず、クラシックなスタイルが守られています。

見頃 ● 五月中旬～下旬、九月下旬～十月上旬
横浜市南区六ツ川 ☎045(74)1001 交通/JR「関内駅」北口から平和台行きバス「児童遊園地前」バス停下車、徒歩1分
開園時間/9時～16時30分 入園料/無料
休園日/月曜日(祭日は翌日) 駐車場/なし



日本大学生物資源科学部付属バラ園

学生の実習及び実験教材として、原種から現代バラまでの代表的なバラの品種保存を目的に栽培管理。二百八十品種、千八百株ほどが植えられています。ソレイユ・ドールやラ・フランスなどの珍しい品種も見られます。

見頃 ● 五月中旬～七月中旬、十月中旬～十一月中旬

藤沢市亀井野 交通/小田急江ノ島線「六会(むつあい) 日大前駅」から徒歩8分 開園時間/10時～16時 入園料/無料(大学構内) 一般公開(休園日/なし) (*臨時休園あり) 駐車場/なし



光綾(こうりょう)公園

綾瀬市の市花、バラにちなんで、公園内には約四十五種、千四百株のバラが植えられています。バラの花が咲き乱れる初夏の景色は見事です。

見頃 ● 五月中旬～六月上旬

綾瀬市深谷 交通／相鉄線「さがみ野駅」から「長後駅西口」行きバス「上深谷」バス停下車、徒歩3分 駐車場／無料



平塚市総合公園

公園内の世界のバラ園のコーナーには、バラの生産国別にバラが七十種、約千百株植えられています。球場の北側にも二十五種、約五百株のほどのバラが植えられています。種類としては、春咲きのものが多い。

見頃 ● 五月中旬～下旬

平塚市平原 交通／JR東海道本線「平塚駅」から徒歩20分 駐車場／無料



かながわのバラ園MAP



監修 ● 福井英治(ふくい・えいじ)／昭和32年生まれ。神奈川県立フラワーセンター大船植物園で、バラの管理、育成にあたる。横浜市在住。

「サンショウバラ」

バラのミニ・ノート

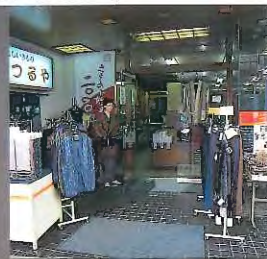
葉の形がサンショウの葉に似ていることから、「サンショウバラ」と名付けられました。日本原種のバラで、自生地が富士箱根地方に限られることから「ハコネバラ」とも呼ばれ、箱根町では、町の花にしています。

強羅では五月下旬、仙石原では六月中旬、淡いピンクの二重の花をつけます。



写真提供／箱根町

右上/大和駅前新橋通りにある「つるや呉服店」。右上下・左上/押田さん。手にしているのは友禅染の人間国宝、羽田登喜男（はた・ときお）氏の色留袖。中/品は一点物が多い。右下/チェスターの町並み。中下/イギリス名物「フィッシュアンドチップス」に大満足。左下/目を引いたロンドンのネクタイ店のディスプレイ。



海外派遣団員が語る⑬
これからの専門店の
あり方を探る
大和市大和東 つるや呉服店 押田好夫さん



専門店の商品の付加価値は店の姿勢

第六回の(財)はまぎん産業文化振興財団主催の商業従業者海外派遣団に参加して、平成六年にイギリス、スイス、フランスを視察してきました。

私は呉服を扱っていますが、呉服の世界も御多分にもれず、デイスカウン卜店の進出に遭い、過渡期を迎えています。

専門店とはどうあるべきか、自分に問い掛ける意味で、老舗の伝統を守り、かつブランドという魅力を放つヨーロ

ッパの専門店のあり方を学びたいと思いい、参加しました。

ロンドンのバーバリーでのレクチャーが大変印象的でした。自分のお店の商品に対する誇り。たとえ高額でも、これだけのものをこれだけ手をかけてつくっているのだから、この値段は当然と、自信を持っているのです。そして、お客さまにバーバリー製品を持つことに、満足いただいています。その姿勢には感服しました。

自分たちが自信を持って仕入れてきたものを、お客さまにどうご納得いただくか。専門店のよさは、きちっとし

た商品知識の上に、その商品の素材、質を明確に説明できるところにあると思います。私も、もつと商品について勉強し、うちの店で、私から買って、ほんとうによかったと思っただけのようになりたいたいと思います。

これからも、お客さまとの長い付き合い合いを大事にしていきたいですね。シミがついたといわれると、お客さまのもとにすぐうかがい、シミ抜きを行ったり、また着付けなどのサービスも行っています。こういうアフターサービスは変わることなく続けていきたいと思えます。

海外派遣団で厚くなった人脈

もう一つ印象的だったのは、イギリスのチエスターです。チエスターは城壁に囲まれた町で、イギリスで最も中世の面影を残しているといわれています。その町の中心部にショッピングセンター「ロウズ」があります。

「ロウズ」の外観は中世の様式で統一されていますが、石畳の階段を上がり中に入ると、近代的にまとめられ、世界的に有名な一流店が並んでいます。

中世の町並みと近代的なショッピングセンター。まるで、町が一つのテーマパークのようで、町ぐるみで中世の

イメージを構築するスケールの大きさには驚きました。

また、町を歩いていて、色彩感覚の違いにハッとすることがたびたびでした。ロンドンで見かけた、ネクタイ店のショーウィンドーでは、何本ものネクタイを使って飾り付けていましたが、日本人の発想では、全く思い付きもしないディスプレイなんです。

私が参加した回は、業種はそれぞれですが、年齢も近く、二代目、三代目と立場も似た方が多く、今でも、時々集まって親交を深めています。会うたび、刺激を受け、いい仲間と出会えたことも、大きな財産です。

阿波おどりで盛り上がる大和の夏

大和は、緑が多く、市内に幾つか大きな森や公園があります。中でも「泉の森」は四十二ヘクタールもある広大な公園で、園内には、自然観察センターなどもあり、手軽に自然と触れ合え、子供を連れて出掛けるには大変よい場所だと思っています。

毎年、七月の最終土曜、日曜には、恒例の阿波おどりがあります。今年でも二十四回になります。大和の駅前一带が会場になり、さじき席もできません。ぜひ、一度見に来ていただきたいですね。(談)

右左/泉の森の園内にある「郷土民家園」の民家の内部。大和市の重要有形文化財の2棟が移築され、公開されている。左上/泉の森園内。池には、約2万株の花ショウブやアヤマ、カキツバタが植えられ、6月上旬に花の時期を迎える。右下/子供から大人まで、大和の夏は、阿波おどりに染まる。左下/大和駅前にある横浜銀行大和支店。



つるや呉服店 ● 大和市大和東1-3-7 小田急江ノ島線・相鉄線「大和駅」から徒歩2分 ☎046(261)0519 / 9時30分〜19時 / 年中無休
押田好夫(おした・よしお) ● 昭和四十二年、大和市で、修業中の毎日でもある。

※ 助はまきん産業文化振興財団では、事業の一つの柱として平成元年より神奈川県内の商業従業者の方を対象に「神奈川県商業従業者海外派遣事業」を主催、海外の商業文化を視察する機会を提供しております。

ホール

へはまぎんホール ヴィアマールからのお知らせ ホール利用のご案内

ヴィアマールは、イタリア語で「船使」の意味。広く世界へつらなる文化、芸術をお届けするホールでありたいという願いをこめ、名づけました。みなとみらいに建つ横浜銀行本店ビル一階にあり、ジャンルを問わず、コンサート、講演会などにご利用いただけます。

施設概要

- ホール 客席数517席(前舞台使用時490席)
- 使用時間 9時～22時まで
- 使用料金 基本料金、技術者料金、付帯設備使用料の合計。基本料金は、1日を3区分に設定、6万～25万円。技術者料金は、1名3万8千円。有料催事の場合は別途割増料金を申し受けます。
- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始、5月3日～5日
- お問い合わせ・お申し込み先 ヴィアマールホール事務室
(銀行営業日の10時～16時) ☎045(225)2173
横浜市西区みなとみらい3-1-1 横浜銀行本店1階



ホール全景 舞台形式から平土間形式まで、多様な設定が可能です。



ロビー 気品ある落ち着いた空間で、開演前、幕間を優雅にお過ごしいただけます。

へはまぎんからのお知らせ

「年金」電話相談サービス(無料)のご案内

年金制度や年金請求の手続き方法など、

年金に関する疑問に何でもお答えいたします。

お気軽にお電話でご相談ください。

土・日曜日も受け付けております。

なお、毎週三回実施している

「年金教室」のお申し込みも承ります。

また、年金に関連した雇用保険制度、

健康保険制度についてのご相談もお受けできます。

● **へはまぎん年金デスク** ☎0120(334)089

● **相談受付日**

毎日。(ただし、祝日、12月31日～1月3日、

5月3日～5日は休業させていただきます)

● **相談受付時間** 9時～17時

編集後記

粘土質の土壌に恵まれ害虫が少ないため、バラの花が咲き乱れるイングラッド地方と異なり、日本では手塩にかけて初めて、美しい花を咲かすことのできるバラの栽培。この花を神奈川で育てる方々からは、特別な思い入れや愛着が伝わってまいります。

品種改良や遺伝子組み換えによって、病害虫に強いバラや、棘のないバラまでつくられる今日、バラの花はとても身近な存在になりました。それにつれて、「イングリッシュローズ」と喩えられる典型的な英国美人の、高嶺の花であるが故の匂やかな

気品も、やや色褪せた感があり、なる思い込みですが、ちよつぱり残念な気がします。

けれど、先端科学の恩恵に浴しつつも、自然との触れ合いを楽しむ感性と花の命を慈しむ心惜さえ失わなければ、手塩にかけて花咲かす喜びに変わりはないものと信じます。

これを機に、優雅なバラの花々が、皆様の生活に彩りと潤いを添えることとなれば、編者として望外の幸せでございます。

財団法人はまぎん産業文化振興財団

事務局長 高橋紀雄